

《 中央ブロック11月行事に参加して 》

26期 藤原 敏夫

覚王山東紅葉散策と題して、上野天満宮～天満緑道～揚輝荘まで歩き秋の紅葉を楽しもうとする、中央ブロック 杉浦委員長の企画に参加しました。

11月26日(金)9時地下鉄茶屋ヶ坂駅に集合、参加は総勢16名(男7名女9名)当日は朝からよく晴れ紅葉を愛でるには絶好、全行程5 kmちょっと、我々の体力からして適量な距離気温はやや高め予想も、朝昼の寒暖差激しく朝は皆さん重装備も歩くにつれ上着が邪魔になるほど。天満緑道を歩くのは初めて、給水管の上に整備された道とのことで、上野天満宮を横手に見ながら、人通りも少なくひっそりとした住宅街の隠れた裏路といったところ、心地よく歩ける散策路です。

次に水の歴史資料館を訪れ、1時間の館内案内コースのところ体力を考え30分に短縮して頂いたが、それでも立ちっぱなしで話を聞くのは、腰痛持ちの私にはキツかった。

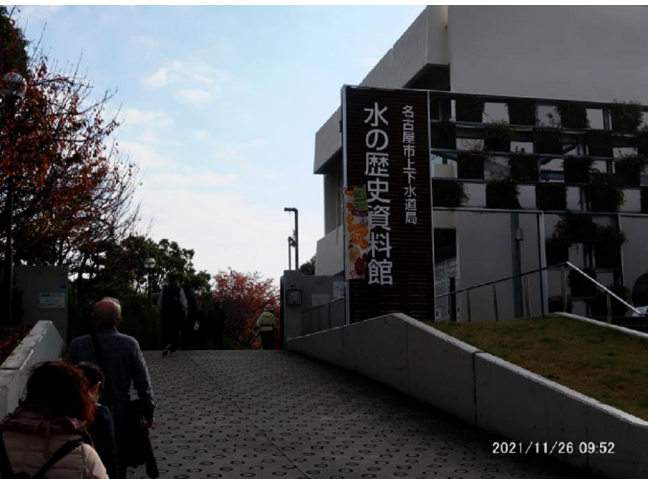
平坦な道も覚王山が近づくにつれアップダウンがきつくなり、誰彼ともなく一帯の閑静な環境は羨ましいが「高齢者には坂が多くイマイチ、その点我々中村区は平坦で高齢者には住みやすいよね」と自嘲気味「ごもつとも」。大龍寺、正法寺、善篤寺と荘厳なお寺が並び、中でも相応寺は尾張藩祖徳川義直の生母お亀の方の菩提のため建立(山口町より移転)されたもので、格式さも一段の極まり感じる。ここに来て残念なことには、朝の晴天も紅葉のシャッターチャンスに曇りがちになり、こんなハズではの声しきり。

最後に揚輝荘の庭を一回りして終了、家に帰って歩数計を見たら朝家を出てから12,700歩、楽しい時間といい運動が出来ました。



9時15分茶屋が坂駅スタート、10時～10時45分水の歴史資料館内見学、ゴール覚王山駅12時着歩行は約5kmでした。

< 写真記録 その1 >



< 写真記録 その2 >

